



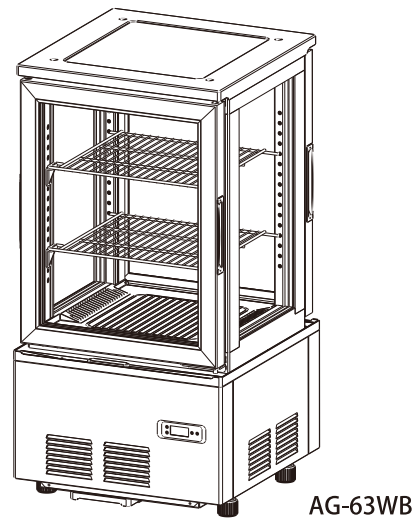
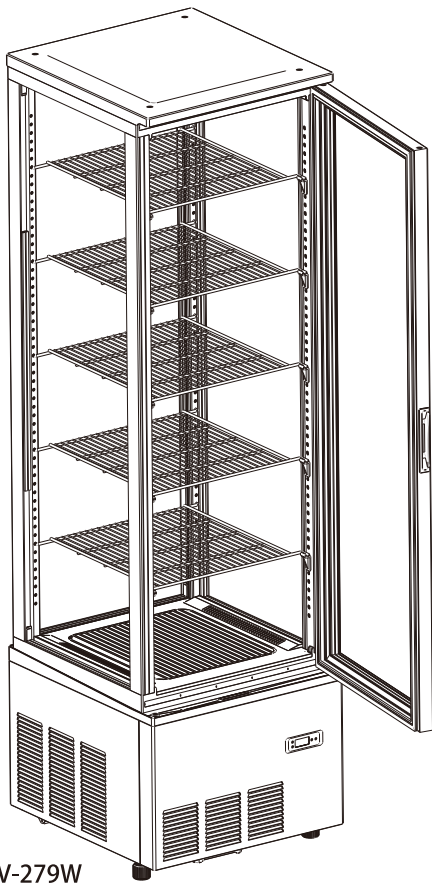
SANDEN

取扱説明書

サンデン業務用4面ガラス冷蔵ショーケース

AG-63(N)WB

AGV-130(N)WB/178(N)W/237(N)W/279(N)W



目次

- 安全上のご注意 1
- 各部の名称とはたらき・網棚の取り付けのしかた 3
- 据付と確認・運転の前に・運転/停止のしかた 4
- コントロールパネルの操作のしかた・上手な使い方 5
- 内外装、凝縮器及びフィルターのお手入れ・このようなときには 6
- 移設、廃棄、譲渡について・保障とサービスについて 7
- 製品仕様一覧 8
- 製品保証書 9



火気厳禁

可燃性の冷媒を使用
火気を近づけない

- このたびはサンデン業務用冷蔵ショーケースをお買い上げいただきありがとうございました。ございました。
- この製品を正しく安全にお使いいただくためにご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき十分に理解してからご使用下さい。
- 安全上のご注意はご使用前に必ずお読みください。
- お読みいただいたあとはいつも手元に置いてご使用ください。

サンデン・リテールシステム株式会社

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上正しくお使いください
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しておりますので、必ず守ってください
表示と意味は次のようになっています

 警告 誤った取り扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示します	 このような絵表示は気をつけていただきたい「注意喚起」を示します
 注意 誤った取り扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します	 このような絵表示はしてはいけない「禁止」を示します
	 このような絵表示は必ず実行していただく「強制」を示します

警告・注意

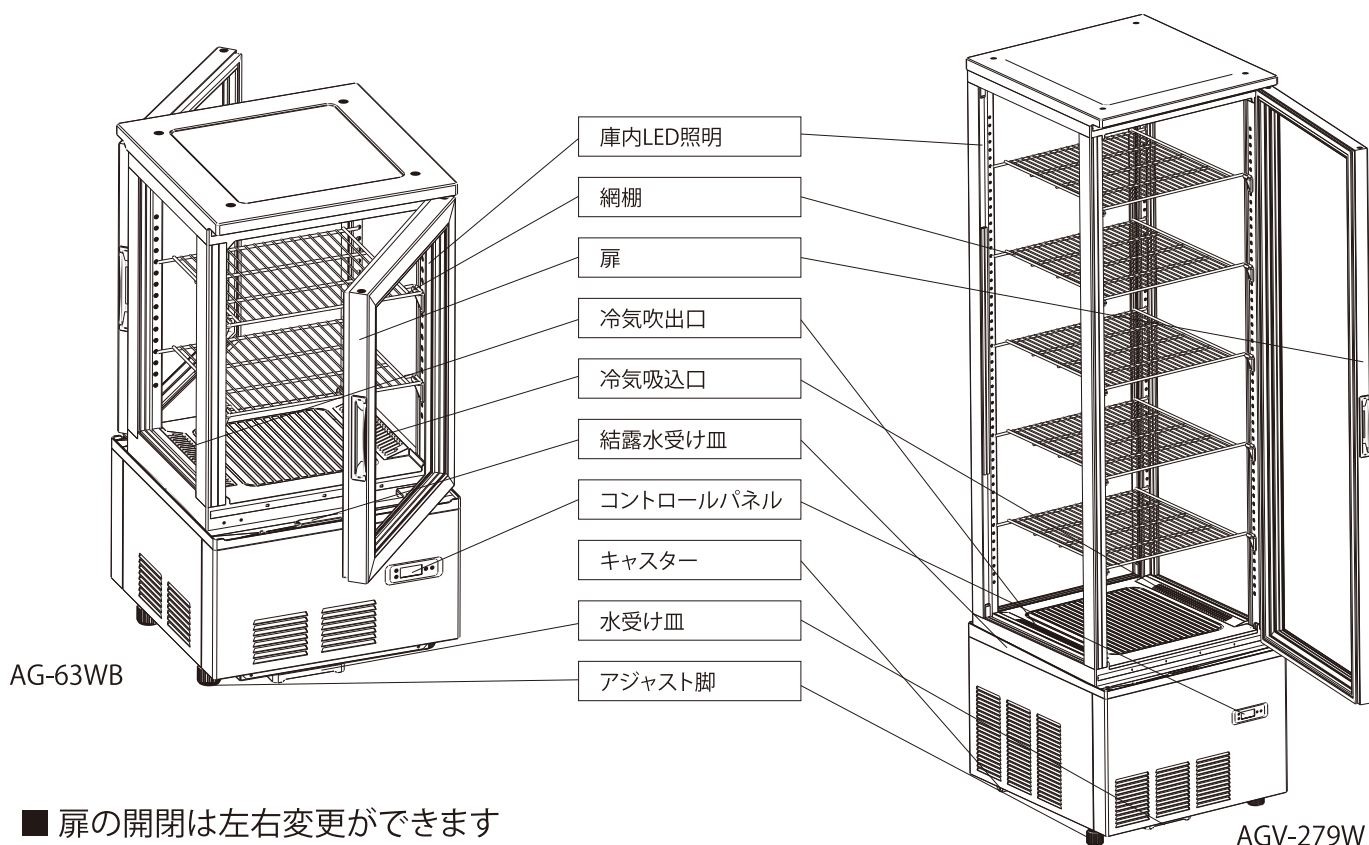
 漏電遮断器を設けた専用電源を使用すること ●電源コードは途中で接続したり延長コードを使用、タコ足配線したりすると発熱による火災の原因になります	 アース工事を必ずおこなうこと ●アースが不完全な場合感電や火災の原因になります必ず専門業者に依頼してください
 電源プラグは根本まで差し込みほこり等とはとること ●コンセントの差し込みが不完全な場合やプラグ部にほこり等がたまる感電や漏電したり火災の原因になります	 ぬれた手で電源プラグ等の電気部品に触れたりスイッチの操作をしないこと ●感電の原因になります
 電源コードを傷つけたり束ねたりしないこと ●引張ったり束ねたりまた重い物をのせたり挟み込んだりすると発熱による火災やショート、感電の原因になります	 清掃や整備点検の時はコンセントを抜くこと ●コンセントを抜かないと感電や回転部品によるけがの恐れがあります
 異常時は漏電遮断器を切るかコンセントを抜くこと ●異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります	 製品に直接水をかけたり、水を使って洗わないこと ●ショートや感電したり故障の原因になります
 漏電遮断器が作動した時は販売店か専門業者に相談すること ●無理な電源復帰を行うと感電や火災の原因になります	 床面が丈夫で平らな所に水平になるように据付を行うこと ●据付に不備があると転倒による事故の恐れがあります。
 屋外で使用しないこと ●雨水のかかる場所で使用すると漏電や感電の原因になります	 可燃性のガスの漏れる恐れのある所には設置しないこと ●電源プラグの抜き差しで引火爆発や発火の恐れがあります
 据付は販売店が専門業者に依頼すること ●ご自身で据付され不備があった場合感電、火災の恐れがあります	 故障が原因で庫内温度が上がった状態で食品を保管しないこと ●食中毒発生の原因になります
 扉を開けて持ち運びはしないこと ●扉の脱落や製品転倒による事故の原因になります	 一時的に使用を中止する時は電源プラグを抜くか元電源を切ること ●漏電や火災の原因になります
 メーカーの許可無しで揮発性、引火性のもの及び電気製品は庫内に入れないこと ●爆発や火災の原因になります	 分解、改造はしないこと ●冷媒ガス漏れやケガ、感電の原因、又異常動作による事故の恐れがあります
 移設、廃棄は専門業者に依頼すること ●据付不備による故障や放置による幼児閉じ込め等の事故の原因になります	 供給されたコードが破損している場合は、危険をさける為に製造元、サービス代理店、または同様の資格のある人が交換する必要があります
 火災の危険 ●冷媒にR-600a(イソブタンガス)を使用しておりますので取扱い注意	 メーカーの指定する方法以外での霜取り作業はしないこと ●故障の原因になります
 霜取りを手動でしないこと ●自動霜取りのため手動で行うと故障の原因になります	 庫内で電気製品を使用しないこと 冷媒回路を損傷させないこと
 本製品は感覚器官など身体や精神に障害がある方や、製品を適切に扱うために必要な経験や知識が限られた方(子供含む)が単独で使用する事を想定していません こうした方が本製品をご使用になる場合は、安全を確保するために必ず監督者や保護者の指示に従って頂くようお願いします	 子供が本製品で遊ばないように、保護者の方はご注意下さい
	 本製品は業務用としてご使用ください

安全上のご注意

⚠ 警告・注意

<p>⊘ 次のような場所には設置しないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 交通や防災の支障となる場所 ■ 避難経路の妨げとなる場所 ■ 消火設備に支障となる場所 ■ 排煙設備や防火戸の支障となる場所 ● 法律違反になる場合があります 	<p>❗ 水が漏れてもよい場所に設置すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 結露や排水の漏れにより床面がぬれる原因となります <p>⊘ 設置で本体を寝かした際はすぐに電源を入れないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 圧縮機故障の原因になります。電源の投入まで2時間以上間を置いてください
<p>⊘ 電源プラグを抜く時はプラグを持って抜くこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コードを引張って抜くと断線による発熱、火災の原因になることがあります 	<p>❗ 電源プラグを抜いたら次差すまで5分以上間を置くこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 圧縮機に負担がかかり故障の原因になります
<p>⊘ 食品を一時保存する目的以外では使用しないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 食品保冷以外の目的で使用されますと保存品の品質低下等の原因になる場合があります 	<p>⊘ 庫内に熱い食品は入れないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 熱い物を冷やすと冷却性能の低下、故障の原因になります
<p>⊘ 機械室には手や細い棒等を差し込んだりしないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 内部にある機械の破損やガス漏れの原因になることがあります 	<p>⊘ 庫内には揮発性、引火性のあるものは入れないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 爆発や火災の原因になります (アルコール、シンナー、スプレーなど)
<p>⊘ 本体へ可燃性スプレーや溶剤を使用、置かないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電気系統の火花等で引火したり樹脂部品の損傷の原因になる場合があります 	<p>❗ 長期不使用時は貯蔵品を取出し電源プラグを抜くこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグにほこりが溜まって発熱や発火の原因になる場合があります
<p>⊘ 庫内への物の投入はしないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 損傷の原因になる場合があります 	<p>⊘ 熱いものを置いたり熱機器の近くには置かないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 天板の破損や、冷却性能の低下、本体が溶けて発火する原因になる場合があります
<p>⊘ 本体上部に重量物、水を入れた容器は置かないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 落下によるケガ、天板の破損等の原因になることがあります 	<p>⊘ アイピックなど先のとがったものは使用しないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 冷却パイプを傷つけガス漏れの原因で使用出来なくなります
<p>⊘ 本体の扉を締める時は本体に指をかけないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 指がはさまりケガの原因となる場合があります 	<p>⊘ 環境温度が5℃～32℃以外のところで使用すると故障の原因になります</p>
<p>❗ 本体設置の際は周囲の壁から20cm以上開けること</p> <p>又、本体吸排気部の前は60cm以上開けること</p> <ul style="list-style-type: none"> ● すき間がないと冷却能力の低下、故障の原因になります 	<p>⚠ LED照明が付いている製品でLEDが故障した場合は、危険をさける為にご自身で修理又は交換しないこと。必ず製造元、サービス代理店に依頼してください</p>
<p>⊘ 車輻、船舶などで設置して使用しないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 振動、傾きなどにより冷却能力の低下、故障の原因になります 	<p>⊘ 空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になります
<p>⊘ 本体の上に乗ったり、物を載せたりしないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 転倒破損、落下などによりケガの原因になります 	<p>❗ 製品に油脂、果汁が付いた時は必ず拭き取ること</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プラスチックの割れ、変色、部品の落下の原因になります
<p>❗ 棚の取付は正しく確実にセットすること</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 脱落するとケガの原因になります 	<p>⊘ 庫内冷気の吸込口と吹出口は商品でふさがらないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 冷気循環が均一に出来ないことから冷えが悪くなります
<p>❗ 湿気の多い所、水のかかり易い所には置かないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障、さびの発生、ショートや漏電、感電したり火災の原因になります 	<p>⊘ 腐食性ガスを発生する食品は無包装で入れないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 腐食による故障の原因になります
<p>⚠ 据付後は庫内が十分に冷えてから商品を入れること</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 食材の劣化の原因になります 	<p>⊘ 棚には許容量以上の物を乗せないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 棚のたわみ変形、脱落の原因になります
<p>⊘ 厨房室内には設置しないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 油脂分の付着、水・調味料がかかり製品の劣化、故障、ショートや感電したり火災の原因になります 	<p>⚠ 機械の外郭又はビルトイン構造の全ての通気用開口部は障害物がないように維持すること</p>
<p>❗ 製品を一時的に使用を中止して保管する場合は幼児が遊ぶ場所を避け、扉や引戸などを密閉できないようにしてください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 幼児が閉じ込められる原因になります 	<p>⚠ 製造業者が推奨する形式のものを除いて機械の食品保存区画内では電気機器を用いない</p>

各部の名称とはたらき

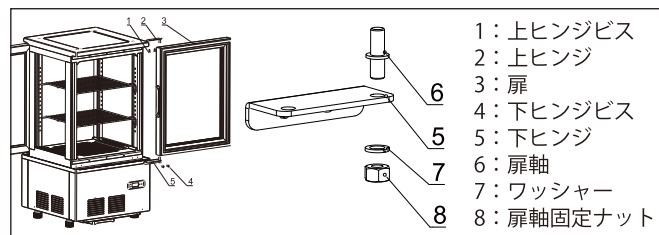


■ 扉の開閉は左右変更ができます

【扉左右交換のしかた】

- ① 扉の上ヒンジの固定ビス2本を取外し上ヒンジを取外す
- ③ 下ヒンジ固定ビス2本を取外し下ヒンジを取外す
- ④ 下ヒンジの扉軸をヒンジの反対の穴に付替える
- ⑤ 下ヒンジを反対側の位置にビスで固定し扉を下ヒンジに取付ける
- ⑥ 上ヒンジを扉に取付け反対側の位置にビスで固定する

注意: ヒンジを取外し、取付けする際は扉が落下しないように扉を持って行ってください



- 1: 上ヒンジビス
- 2: 上ヒンジ
- 3: 扉
- 4: 下ヒンジビス
- 5: 下ヒンジ
- 6: 扉軸
- 7: ワッシャー
- 8: 扉軸固定ナット

網棚の取り付けのしかた

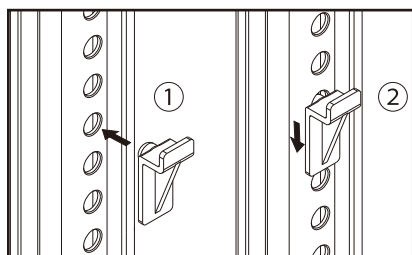
■ 網棚は位置調整が出来ます

- 網棚の位置を変えるときは、網棚受けを図のように抜き差しして位置調整を行ってください
- 網棚の耐荷重表に記載以上のものを載せると破損、けがの原因となります。 ※ 網棚の形状は機種によって違います。

網棚耐荷重	AG-63(N)WB	AGV-130(N)WB	AGV-178(N)W	AGV-237(N)W	AGV-279(N)W
	約7kg / 枚	約15kg / 枚	約15kg / 枚	約15kg / 枚	約15kg / 枚

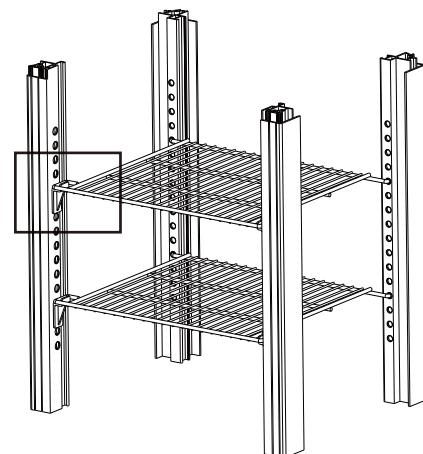
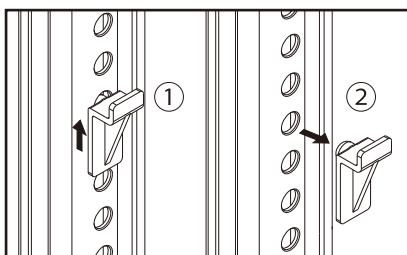
網棚フックの取付けかた

- ① フックをフック穴に差込む
- ② フックを下にスライドし固定



網棚フックの外しかた

- ① フックを上をスライドする
- ② フックをフック穴から外す



据付と確認

■ 据付について

特殊な場所は避けること(冷却パイプや電装品が腐食し故障の原因になります)

- 温泉地、硫黄分の多い所への設置は避けてください
- 海岸近く、塩分の多い所への設置は避けてください

風通しの良い所に据付

- 吸排気の前は60cm以上あけること
- プレハブ小屋など換気のない狭い部屋への設置は避けること

熱気から離れた所に据付

- 直射日光があたる所は避けること
- コンロ、フライヤーなどの熱機器の近くは避けること

油脂(食用油等)が付き易い場所は避けること

- 着火による火災の発生、樹脂部分の破損の原因になります

水のかからない所に据付

- 雨水の掛かる場所や常に濡れている様な湿気の多い場所は避けること

床は丈夫で水に濡れてもよい所に据付

- フローリングやカーペットの床は避けること
- 床の防水設備が施されていない所は避けること

冷蔵ショーケースは水平に据付

- 製品は水平に設置すること

運転の前に

■ 据付工事完了後の確認

- 据付工事が完了しましたら正しく設置されているかをお客様が立ち会いのもと専門業者と一緒に確認をしてください
- 庫内の網棚の付属品が正しくセットされているか確認してください
- 取扱説明書と保証書は必ずお受け取りお客様にて大切に保管してください

運転と停止のしかた

■ 運転

1. 専用コンセントの配電ブレーカーが[OFF(切)]になっているかを確認してください
 2. 専用コンセントに電源プラグを確実に差し込んでください
 3. 専用コンセントの配電ブレーカーを[ON(入)]にしてください
- 通電後冷却運転が始まりますが庫内が冷えるまでにはしばらく時間がかかりますので、十分に冷えてから冷蔵食品を入れて下さい

■ 停止

1. 専用コンセントの配電ブレーカーを[OFF(切)]にしてください
 2. 専用コンセントから電源プラグを抜いてください
- 停止をしてからすぐに運転をすると冷凍機に負担がかかり故障の原因になりますので、必ず5分以上あけてから運転を行ってください

コントロールパネルの操作のしかた

コントロールパネルの操作のしかた



	庫内温度・設定温度
	設定値変更ボタン
	LED照明 ON/OFFボタン
	設定値変更ボタン
	設定値変更ボタン・強制霜取りボタン
	コンプレッサー運転ランプ（点灯：運転中/消灯：停止中/点滅：待機中）
	警報ランプ
	霜取り運転ランプ

温度設定方法

- ① SETボタンを1秒間押すと設定値が点滅
- ② ▲ ▼ ボタンを押し設定温度を調節する
- ③ SETボタンを1回押して温度設定完了

- 出荷時の設定温度は4℃
 - 温度設定範囲：2℃～12℃
 - 温度調整中にSETボタン押さずに1分間超えると設定温度が記録されず元の設定値に戻ります
- 【警告：SETボタンを3秒以上長押ししないこと】

LED照明

- ① ボタンを押すとLED照明が点灯
- ② LED照明点灯時に ボタンを押すとLED照明が消灯

手動霜取り方法

- ① 霜取りボタンを3秒以上押すと霜取りを実行できます
- ② 霜取り完了後は自動的に元の運転状態に戻ります

- 霜取り時は霜取り運転ランプが点灯します
- 本製品は4時間毎に自動霜取を行います

警報ランプ

- [E0] 温度サーモの故障
- [Lo] 低温警報
- [HI] 高温警報

- エラーコードは故障原因を解除するまで表示します
- 警報ランプが点滅した場合はお買い上げの販売店にご連絡下さい

上手な使い方

- 食品を詰めすぎると扉が完全に締まり切れず冷気が外に逃げて冷却能力の低下につながります
- 扉は開放したままにしないでください
- 扉を頻繁に開閉するのは避けてください
- 扉の開閉はできる限り素早く行ってください
- フィンの端面で手を切る恐れがある為、直接手を触れないでください
- 貯蔵品は必ず密封して入れてください
- 腐食性ガスを発生する食品は、無包装のまま庫内に入れしないでください。腐食による故障の原因になります
- 次の食品類は特に強い腐食性ガスを発生させ、故障の原因になります。必ず密閉容器に入れるか、食品用ラップフィルムに包んでください。これ以外の食品についても、同様に密封して貯蔵してください。

貯蔵品は必ず密封して入れてください。

- ・寿司、酢飯、惣菜（特にマヨネーズやドレッシングを使ったもの）
- ・パン生地など酢酸、イースト菌を含んだ食品
- ・納豆、豆腐、おから、あんこなど豆類とその加工品
- ・ゆで卵、卵焼きなど卵加工品
- ・鮮魚、ハム、燻製、練製品、漬物

■排水皿

- 庫内の排水は、排水ホースを通して外に排出されます。
- 排水を床に流せない場合は、付属の排水皿をセットして、排水を受けてください。
- 排水皿は奥までしっかり差込んでください。
- 排水皿の水があふれないように1日1回、多湿時には1日2回、水の量を確認し状況に応じて捨ててください。
- 1日以上不在にするときは、運転を止めるなどの処置をしてください。

■自動霜取りは4時間に1回行います

内外装のお手入れ

- 製品を長持ちさせ常に清潔にお使いいただくために定期的にお手入れをしてください
- 安全のためにお手入れの際は電源を切ってから行ってください
- クレンザー、酸性水、ベンジン、シンナー等の溶剤類、熱湯等は製品素材を傷めますのでご使用にならないでください
- 製品に直接ホース等で水をかけないでください

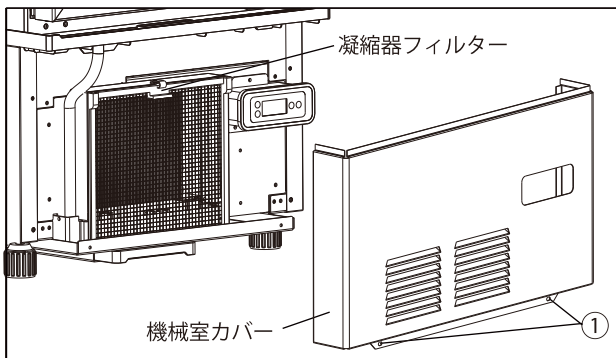
【内外装の清掃】

- 汚れた場合は中性洗剤を含ませた布で拭いた後、ぬれ布巾でしっかりと拭き取り、その後も乾いた布で拭き取ってください
- 扉のパッキンに調味料などが付着したままにしておくと早く劣化しますので定期的に清掃してください
- 業務用のアルカリ洗剤は樹脂部分を劣化させますのでご使用にならないでください

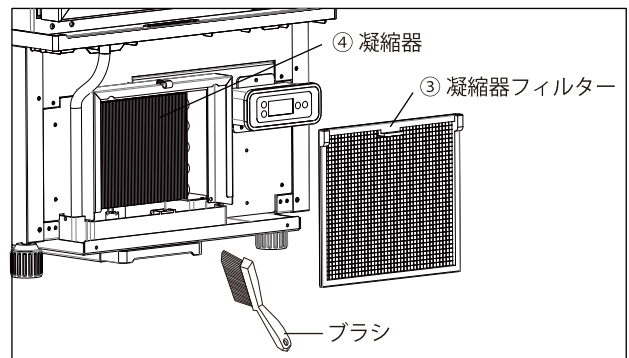
■凝縮器フィルターは1か月に1回、凝縮器は半年に1回下記の手順に従い清掃してください

1. 電源プラグをコンセントから抜く
2. 凝縮器側の機械室カバーのビスを外し機械室カバーを取り外してください(凝縮器側機械室カバーは下記表を参照)
3. 凝縮器フィルターを取外しフィルターに付着しているホコリ、汚れを取り除いてください(1か月に1回)
凝縮器フィルターを水洗いされた場合は水分をよく切り、しっかり乾燥させてから元の位置に取り付けてください
4. 凝縮器をブラシ等で清掃する(半年に1回)
 - ① ブラシを使い凝縮器のフィンを上下にこすりホコリや汚れを取り除いてください
 - ② フィンは柔らかく変形しやすいので横方向にこすったり硬い物をフィンの中に無理に入れたりしないでください
 - ③ 汚れがひどい時は冷却性能が低下している場合がありますので無理に清掃せずお買い上げ点にお問い合わせください
 - ④ 清掃後は凝縮器フィルターを取り付けてから機械室カバーを元通りにセットし取外したビスで固定してください
5. 清掃が終わりましたら電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください

- ① 機械室カバーの固定ビスを外す
- ② 機械室カバーを外す



- ③ 凝縮器フィルターを清掃する(1か月に1回)
- ④ 凝縮器を清掃する(半年に1回)



※ 機械室内部は機種によって構造の違いがありますが清掃方法は同じです。

このようなときには

- 製品に異常が生じた時は次の項目内容をおしらべになってからお買い上げの販売店にご相談ください

運転しない 全く冷えない	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電していませんか ● 専用コンセントの配電ブレーカーがOFFになっていませんか ● 専用コンセントの配電ブレーカーを落としてからコンセントを抜いてください 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか
よく冷えない	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度調節の設定は適切ですか ● 扉の開閉頻度は多くないですか ● 温かい商品を入れていませんか ● まわりの風通しが悪くなっていませんか 	<ul style="list-style-type: none"> ● 扉はしっかりと閉まっていますか ● 庫内に商品を詰めすぎていませんか ● 日光の直射を受けていませんか ● 庫内冷気吸込口、吹出口を商品で塞いでいませんか
冷えすぎる	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度調節の設定は適切ですか 	<ul style="list-style-type: none"> ● 周囲温度が5℃以下ではありませんか
霜が付く	<ul style="list-style-type: none"> ● 扉が開いていませんか ● 梅雨時や夏季など湿気が多い日には霜が付くことがありますが、これは空気中の水分が冷たい物に触れて霜が付くためで故障ではありません。時々布などで拭き取ってください 	
異音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 床は平でしっかりしていますか ● 製品に他のものと触れ合っていないですか 	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品は水平に据え付けられていますか ● 本体脚が浮いていませんか

移設・廃棄・譲渡について

■製品を移設したり譲渡したり不要になった時は

■移設について

- 移設先の設置条件や電源の状況など確認が必要となりますので必ず専門業者にご依頼ください

■廃棄される時

- 廃棄は専門の業者にご依頼ください
- 製品を放置すると幼児が閉じ込められるなど事故の原因になります
- 廃棄処分する場合はドアを取り外さなければなりません。製品本体は金属リサイクルセンターで処分できます
- この製品は可燃性の発泡剤を使用していますので廃棄処分の際は火気に近づけないでください
- 適切な廃棄を行わない場合違法行為となり罰則が課せられます

■譲渡される時

- 譲渡される時は新たにお使いになる方が安全で正しい使い方を知るためにこの取扱説明書が必要となりますので本体の目立つところにテープで貼り付けてください

■不要になり長期間ご使用にならないとき

- 電源プラグをコンセントから抜いてください
- 庫内の貯蔵品を全て出しカビの発生や臭気がこもらないように庫内を清掃してください
- 幼児が遊ぶ可能性のある所には置かないでください
- 直射日光のあたる所や湿気の多い所には保管しないでください

保証について

■保証書

- 当製品には「保証書」がついておりますので保証書には必ず「お買い上げ日・販売店名」をご記入になり保証内容をよくお読みになり大切に保管してください

■保証期間中の修理

- 保証期間はお買い上げ日から1年間となっております。
保証期間中は保証書記載内容によりお買上げの販売店が修理いたします

■保証期間経過後の修理

- 保証期間経過後の修理につきましてはお買上げの販売店にご相談ください。
修理が可能な場合は有償にて出張修理いたします

■お問い合わせについて

- その他アフターサービスについてご不明な場合はお買上げの販売店にお問い合わせください

故障と思ったら...

アフターサービスについて



警告

故障と思われることがありましたら、取扱説明書の『このようときには』をご参照ください。それでも正しく運転しないときは、電源プラグを抜き商品の溶解・腐敗防止のため、商品を別のケースに移すなどの処置をしたうえで、お買い上げ店、弊社営業所、またはお客様サービス受付センターにご連絡ください。

【ご連絡の際にお伝えください】

- 1.機械の種類と形式名（保証書に記入してあります）
- 2.不具合の内容（できるだけ詳しく）
- 3.設置の場所（住所と電話番号）
- 4.管理責任者名

修理のご依頼
技術相談

お客様サービス受付センター

TEL 0120-302-153

FAX 0120-302-143

部品のご注文

お客様サービス受付センター

TEL 0120-050-751

月曜～金曜（祝祭日・夏期休暇・年末年始を除く）

北海道・東北・群馬・栃木・信越・東海・北陸
FAX 0120-050-781

東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・山梨
FAX 0120-027-707

関西・中国・四国・九州・沖縄
FAX 0120-712-560

製品仕様一覧

製品名		4面ガラス冷蔵ショーケース	
品番		AG-63(N)WB	
寸法	外形W×D×Hmm	434×446×854	
	内径W×D×Hmm	370×374×480	
	有効内容積	63L	
性能	条件	外気温25℃、湿度60%、周囲風速0.2m/s以下、無負荷平衡時直射日光受けず	
	庫内空気温度	2℃～12℃	
冷凍機	圧縮機	単相100V 全密閉型	
	冷媒/封入量	R600a(イソブタン)/32g	
	蒸発器	強制対流式	
	凝縮器	強制空冷式	
電気定格	電源	単相100V 50/60Hz	
	消費電力+[LED]	120/130W + [4/4W](50/60Hz)	
	電流	1.8/1.7A (50/60Hz)	
電源	電源コード長さ	1.8 m	
	電源プラグ	2極差込み	
	適合コンセント	接地端子付2極差込み 15A 125V	
付属品	網棚2枚/排水受け皿		
製品質量	39kg		
収納目安量	250ml缶 :約74本 ビール小瓶:約36本 350ml缶 :約47本 ビール中瓶:約12本 500ml缶 :約31本 ビール大瓶:約12本 500mlPET:約28本 一升瓶 :約6本 ワイン :約6本		

製品名		4面ガラス冷蔵ショーケース			
品番		AGV-130(N)WB	AGV-178(N)W	AGV-237(N)W	AGV-279(N)W
寸法	外形W×D×Hmm	515×553×1100	515×553×1323	515×553×1600	515×553×1800
	内径W×D×Hmm	449×484×617	449×484×840	449×484×1117	449×484×1317
	有効内容積	130L	178L	237L	279L
性能	条件	外気温25℃、湿度60%、周囲風速0.2m/s以下、無負荷平衡時直射日光受けず			
	庫内空気温度	2℃～12℃			
冷凍機	圧縮機	単相100V 全密閉型			
	冷媒/封入量	R600a(イソブタン)/35g	R600a(イソブタン)/35g	R600a(イソブタン)/35g	R600a(イソブタン)/38g
	蒸発器	強制対流式			
	凝縮器	強制空冷式			
電気定格	電源	単相100V 50/60Hz			
	消費電力+[LED]	220/250W + [5/5W](50/60Hz)	220/250W + [6/6W](50/60Hz)	220/250W + [8/8W](50/60Hz)	220/250W + [9/9W](50/60Hz)
	電流	3.5/3.2A (50/60Hz)			
電源	電源コード長さ	1.8 m			
	電源プラグ	2極差込み			
	適合コンセント	接地端子付2極差込み 15A 125V			
付属品	網棚3枚/排水受け皿	網棚3枚/排水受け皿	網棚4枚/排水受け皿	網棚5枚/排水受け皿	
製品質量	59kg	68kg	76kg	86kg	
収納目安量	250ml缶 :約174本 ビール小瓶:約65本 350ml缶 :約120本 ビール中瓶:約44本 500ml缶 :約95本 ビール大瓶:約40本 500mlPET:約55本 一升瓶 :約12本 ワイン :約15本	250ml缶 :約174本 ビール小瓶:約95本 350ml缶 :約120本 ビール中瓶:約64本 500ml缶 :約125本 ビール大瓶:約40本 500mlPET:約80本 一升瓶 :約21本 ワイン :約27本	250ml缶 :約216本 ビール小瓶:約125本 350ml缶 :約150本 ビール中瓶:約84本 500ml缶 :約155本 ビール大瓶:約60本 500mlPET:約105本 一升瓶 :約21本 ワイン :約39本	250ml缶 :約258本 ビール小瓶:約155本 350ml缶 :約180本 ビール中瓶:約84本 500ml缶 :約185本 ビール大瓶:約80本 500mlPET:約130本 一升瓶 :約30本 ワイン :約51本	